

様式 A (介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書)

令和4年6月24日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(依頼者)

〒479-8588

住所：愛知県常滑市港町3-77

事業者名：株式会社 L I X I L

担当者所属：要素技術研究所 新領域開発 G

担当者名：福本 克久

電話番号：080-4209-4244

電子メールアドレス：katsuhisa.fukumoto@lixil.com

**介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼書**

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「**介護現場と開発企業の意見交換実施事業**」又は「**試作介護機器へのアドバイス支援事業**」について、下記の書類を提出して依頼します。

## 記

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書
2. 会社概要 (任意様式)
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類 (任意様式)  
※) 実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

## 介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書


## 1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	
2. 試作介護機器へのアドバイス支援事業	○

## 2. 依頼者（企業）の概要

企業名	株式会社 LIXIL	
担当者名	要素技術研究所 新領域開発G 福本克久	
担当者連絡先	住所	〒479-8588 愛知県常滑市港町3-77
	電話	080-4209-4244
	電子メールアドレス	Katsuhisa.fukumoto@lixil.com
主たる業種	製造業	
主要な製品	トイレ、ユニットバス、サッシ	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<p>■介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム</p> <p>■介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護</p> <p>■認知症対応型共同生活介護：グループホーム</p> <p>■特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護</p> <p>□居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等</p> <p>□ショートステイ</p> <p>□障害者福祉施設</p> <p>□医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等</p> <p>□その他：（ ）</p>	
その他		

## 3. 当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	使用済み紙オムツ処理機	
試作介護機器の有無及び機器のコンセプト（試作介護機器あれば写真を添付）	試作介護機器の有無	1. 有 ・ 2. 無
	<p>機器の目的及び特徴</p> <p>介護施設での使用済み紙オムツは、各フロアにある汚物処理室に集積され、1日数回屋外のゴミ捨て場に搬送されている。入居数100人規模の施設では、1日約100～150kgの使用済み紙オムツが廃棄され、介護施設職員の搬送作業負担と周囲に漂う悪臭が問題視され、高齢者の介護負担となっている。</p> <p>使用済み紙オムツ処理機は、オムツに含まれるし尿分を搾り取ってオムツを水道水で濯ぐもので、重量を約1/2、体積を約1/4に減量減容し、使用済み紙オムツ特有のし尿臭やアンモニア臭を無くすことができる。</p> <p>水道と電気を使用するが、使用済み紙オムツ廃棄費用</p>	
		

	<p>が半減以下となり、十分採算は合う。</p> <p>試作機の大きさは、巾60cm、奥行100cm、高さ160cmで、100Vと給排水を接続して使用する（前項右写真参照）。</p> <p>装置は、取り付けられた各種センサーによってオムツの投入数や種類並びに処理状況を認識し、オムツを投入口から投入後は自動で運転・停止する。使用済み紙オムツの減量・減容・脱臭を行える機器は従来にはなく、新たに弊社が開発したものである。</p> <p>処理プロセスは、使用済みオムツを破碎し、オムツに含まれる吸水ポリマーから化学的に脱水し水道水で濯いだ後、脱水機で物理的に脱水する。（下図参照）</p> 
<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<p>① 想定する使用者 介護職員</p> <p>② 想定する使用場面 オムツを集積する汚物処理室に、オムツのゴミ箱代りに設置し、回収したオムツをそのままオムツ処理機に投入する。</p> <p>③ 想定する使用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上部の投入口から都度、オムツを投入。（あとは自動運転、自動停止）</li> <li>・1日1回、下部引出しから減容減量されたオムツを取出しゴミ捨て場に搬送。</li> <li>・1週間に1回、オムツの吸水ポリマーを化学的に脱水する塩化カルシウムを注入。</li> </ul>
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p>試作品は完成しており、介護施設数か所で実証試験を実施した。 主な課題を以下に記す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚物処理室に一度に持ち込む使用済みオムツの数が施設により異なるようだが、装置に一度に投入できる数量を定めたい。</li> <li>・汚物処理室の大きさや配置から、最適な装置の大きさを定めたい。</li> <li>・施設によりオムツの使い方や使用済みオムツのゴミ分別方法が異なるようだが、最適な装置の仕様を定めたい。</li> </ul>
<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オムツ交換を個人単位で行うか、連続して行うか、施設により運用方法が異なる。現状で、汚物処理室に一度に持ち込む使用済み紙オムツの数を知りたい。</li> <li>・汚物処理室には、汚物流し、掃除用流し、手洗い器などの水回り器具や、洗濯機などの電化製品、ゴミ箱などが設置されている。汚物処理室の状況（機器類や部屋の大きさなど）を知りたい。</li> <li>・施設により、オムツの種類や使用枚数、吸収したし尿量が異なる。現状の使用済み紙オムツの状態を知りたい。</li> <li>・おしりふきや汚物処理室でのゴミ分別方法は、施設により異なる。現在運用している状態を知りたい。</li> <li>・現状のゴミ廃棄状況やお困り事を知りたい。</li> </ul>
<p>その他</p>	

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

## 会社案内

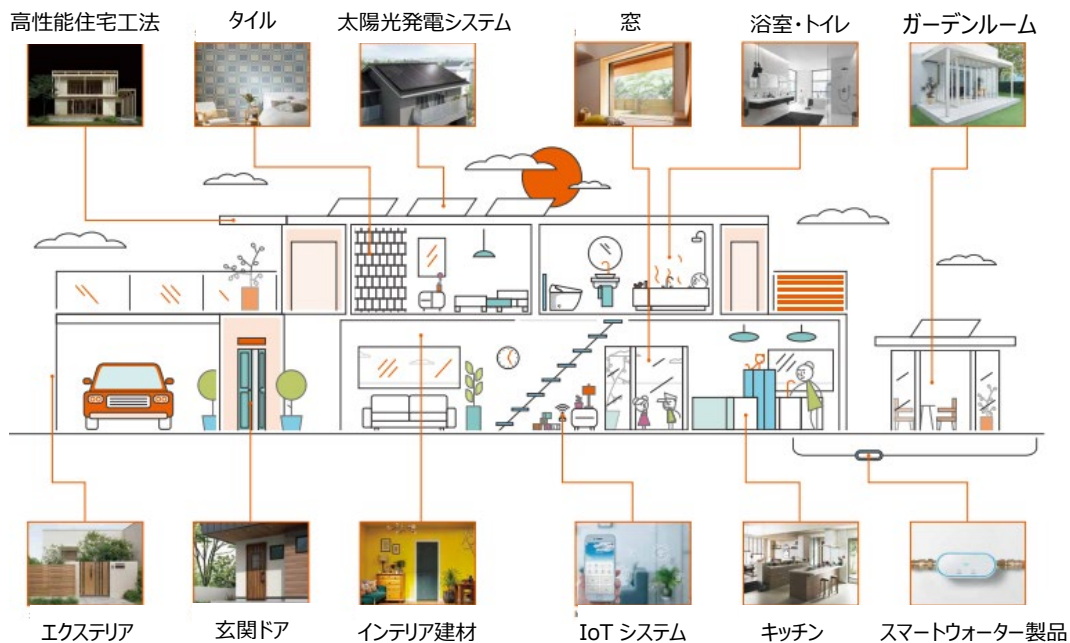


■ 会社名 株式会社 L I X I L

■ 経営理念 世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現

■ 豊かで快適な住まいを創造する製品やサービス

LIXIL は、世界中の誰もが描く住まいの夢を実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、玄関ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。



■ 会社概要

取締役 代表執行役社長 兼 Chief Executive Officer (CEO)	瀬戸 欣哉
証券コード	5938
本社所在地	〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1
設立年月日	昭和 24 (1949 年) 年 9 月 19 日
従業員数	56,097 人 (連結従業員数) ※2021 年 3 月現在
資本金	68,418 百万円
決算期	3 月 31 日
発行済株式数	313,319,159 株